

# 令和3年度事業計画書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

林業は森林の維持管理や山村の活性化に重要な役割を果たしている。しかし、林業の現場では人手不足問題が顕在化している。林業の成長産業化を実現するためには林業労働力の確保・育成が不可欠であり、当財団の役割は、より一層重要となっている。

令和3年度事業は、新たに作成した第4期中期事業計画（令和3年～5年）に基づき実施する。前回の中期計画（平成30年度～令和2年度）では、林業事業体が技能を持った人材を確保していくために働きやすく魅力のある職場環境を整備し、定着率の向上に取り組んだ。今回の中期計画は、これを継承しつつ、現場技能者の確実な定着化を目指して、スキルアップや適切な評価、待遇改善が図られるよう「現場技能者育成事業」を新設した。

今年度の事業予算は総額40,000千円で実施する事業は次のとおりである。

## 1. 人材育成

### (1) 資格取得助成事業（予算2,000千円）

林業事業体等が雇用している現場技能者に対し、木材生産等の林業に必要な資格を計画的に取得させる場合、その林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

### (2) 林業架線技術者養成事業（予算1,600千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技能者に対し、林業架線作業技術者の養成講習会等を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

## 2. 労働安全

### (1) 労働安全管理事業（予算11,900千円）

#### ①労働安全研修（予算500千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技能者に対し、労働災害の予防を目的とした現場作業を安全に遂行するための手順の習得や能力向上等の研修会を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

#### ②労働安全巡回指導（予算400千円）

県内の林業事業体等を対象に労働安全衛生に関する巡回指導を実施するために必要な経費を助成する。

#### ③労働安全対策（予算11,000千円）

##### ・安全装備品助成（予算6,600千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技術者に対し、労働災害の予防を目的とした林業労働のための安全装備品を支給する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

- ・蜂アレルギー対策支援事業（予算 4,400 千円）

県内の林業事業体に雇用される現場技能者に対し、労働災害の予防を目的としたハチアレルギー対策（ハチ毒抗体検査及びアナフィラキシー補助治療剤処方）に取り組む林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

### 3. 雇用改善

(1) 就労条件整備事業（予算 15,000 千円）

林業事業体等が雇用した現場技能者の就労条件の改善をめざし、社会保険や退職金共済等に参加した場合、その林業事業体等を対象に事業主負担相当額を助成する。

(2) 現場技能者育成事業（予算 9,500 千円）【新規】

林業事業体等が雇用した現場技能者の資質向上につながる事業に対して、必要な経費を助成する。

①企画・活動支援（予算 4,000 千円）

現場技能者の仕事に対するモチベーション向上や現場技能者の資質向上につながる事業体独自の企画によるPR及び研修活動に要した経費の一部を助成する。

②リーダー育成支援（予算 2,750 千円）

現場技能者のうち、しまね林業士等の資格取得者に対し、特別に支給する手当の一部を助成する。

③労働災害補償拡充支援（予算 2,750 千円）

現場技能者が安心して働ける労働環境づくりのために、事業体が加入する労働災害補償制度の上乗せ保険料の一部を助成する。